

【児童へのお話】

皆さん、おはようございます。身体も心も大きくなったように見える皆さんを見ると、45日間の夏休み、きっと楽しく過ごしていたのだと思います。校長先生は、毎朝のワンコのお散歩、6kmのランニング、午前中の図書館での読書、そして掃除・洗濯・お料理などの家事を思う存分楽しんだ夏休みでした。たくさん充電できましたよ。だから皆さんと、夏休み以上に楽しいことがたくさんの2学期にしていけるのが、今からとっても楽しみです。

さて、この始業式で校長先生から、昨年度と同じく、とても大切なお話をします。大事なお話は何度でもするものですので、よく聞いてください。

昨年何回も、全国で、子どもの身体を触ったり、子どもの写真をこっそりと撮ったりして逮捕された大人や学校の先生のニュースが流れていました。同様の事件は、まだまだ無くなってはいません。大人や学校の先生が、男子女子を問わず、皆さんに触ったりプライベートゾーンを見たりすることは、絶対にしてはならないことです。この夏休みの期間も、落五小の先生たち全員が研修を行い、同様の事件を絶対に起こさないことを確認しています。

そこで、皆さんにふたつのことをお願いします。

ひとつ、「自分や友達を大切にすること」です。

皆さんの身体や心は、皆さんだけの大切なものです。同じように、友達の身体や心も、とても大切なものです。ぶったり蹴ったりする暴力、嫌なことを言う言葉の暴力、それから、皆さんの身体の大事な部分を見ようとして触ろうとしたりすることは、友達どうしても、大人でも絶対にしてはならないことです。もしも誰かが皆さんに近寄ってきて嫌なことをされそうになった時には、はっきりと「いやだ!」と言って、逃げてください。メールやラインだったら、その人とのやりとりはしないようにしてください。みなさんに暴力や、気持ち悪いと思うようなことをしてはいけないのは、先生たちも同じです。先生たちは、学校の中でも、学校の外でも、みなさんに嫌なことをしてはいけないルールを守ります。もしも、ルールを守らない先生がいたら、みなさんは「いやです」と言ってよいのです。そのことをよく覚えておいてください。

ふたつ、「嫌なことがあったら知らせること」です。

友達や先生たちを含む大人が、皆さんが嫌だなと思うことをしてきたら、どうしますか？その時はすぐに、お家の方や他の大人に教えてください。皆さんが安心して話せる人に、すぐに知らせてください。落五小の先生たちでしたら、誰に話してくれても大丈夫です。なお、先生たちは、皆さんに必要以上に触ったり、他の人がいない場所でふたりきりになったり、ラインで皆さんとつながったりすることは絶対にしない約束になっています。覚えておいてください。

知っている人には話しにくいと思う人は、今日配るお家の方へのお手紙の相談先や、折って郵便で送れる相談シートを使ってもよいです。お家の方と、必ず確認しておいてください。

校長先生から「自分や友達を大切にすること」と「嫌なことがあったら知らせること」をお話ししました。担任の先生とも、よく話をしてみてくださいね。それでは、ステキな2学期にしましょう。

【本講話について】

45日間にわたる夏休みを終え、子どもたちが一回り大きくなって帰ってきてくれました。主人の戻ってきた校舎が、とても喜んでるように感じられます。2学期4か月間は移動教室、全校遠足、展覧会など大きな行事が盛りだくさんです。一日ひとつずつ子どもたちを成長させ続けていきます。保護者、地域の皆さまの温かいご支援とご協力をお願いします。